

# 発刊と終刊によせて



**相原 正明**

社団法人 ステンレス構造建築協会  
広報普及委員会 委員長

愛知製鋼株式会社  
特品事業部 部長

本誌「ステンレス建築」No.40は、協会設立15年を記念した特集号で、また来年度には当協会は社団法人日本鋼構造協会と合併することから最終号となります。本特集号の取りまとめにご協力を戴きました皆様方に広報普及委員会よりお礼を申し上げるとともに、これまで協会誌の発行にご協力を戴きました皆様方にも厚くお礼申し上げます。

当協会の発足から15年間を、広報普及委員会の活動を通して振り返ってみると、まずは本誌からの情報発信が果たした役割は非常に大きかったと自負しています。特に事例紹介の項では最新の用途例を取り上げ、現地現物の見える化を工夫した発信に心掛けた結果、特集形式での技術紹介は会員のみならず大学の授業でも活用されております。

ステンレス構造建築の普及活動については、当協会発足の1994年から2000年までは会員向け勉強会やユーザーを対象とした講演会を通じた啓蒙活動に重点を置き、一方で会員各社は技術力の養成と着実な実績づくりによりユーザーの信頼を蓄積しました。2000年の「一般化」を機に実績は急速に拡大し、ステンレス構造が少なからず市民権を得るところまで近づいたことと確信しています。そして現在では、軽量ステンレス構造あるいは土木分野での用途開発への水平展開、さらに鉄筋バーの市場開拓など拡張の芽が生まれてきています。

来年度に予定の社団法人日本鋼構造協会との合併は、これまでの15年間をさらに発展させる大きなチャンスと期待しています。ステンレス鋼の耐食性・耐久性・耐熱性・低温特性・非磁性等の特性を鋼構造の中で合理的に活かし、良質かつサステイナブルな構造物を普及させることは、これから環境重視社会の要求に合致するところであります。今後、ステンレス構造材をいろいろな分野で適用するにはまだ多くの課題があると思われますが、今後一層の普及のためには、引き続き関係各位のご協力を賜りたく、ここにお願い申し上げる次第です。

最後に、「ステンレス建築」15年の集大成である本特集号が、今後の皆様方の活動の参考になれば幸いと存じます。

## ■広報普及委員会

### ●委員長

相原 正明（愛知製鋼（株））

### ●副委員長

川上 十伍（菊川工業（株））

### ●委 員

宇都宮武志（日新製鋼（株））

池田 克己（日本冶金工業（株））

古川 雅三（新日鐵住金ステンレス（株））

木本 安英（日本金属工業（株））

清水 寛（JFEスチール（株））

富弘 幸夫（（株）アロイ）

長崎 英二（神鋼ボルト（株））

長瀬 智（大同特殊鋼（株））

花見 徹夫（（株）住友金属直江津）

衣川龍太郎（（株）神戸製鋼所）

中谷 尚典（東洋特殊鋼業（株））

協会ホームページ <http://www.ssba.or.jp/>

## ステンレス建築 No.40

2010年1月29日発行

企画監修 (社)ステンレス構造建築協会 広報普及委員会

発 行 (社)ステンレス構造建築協会

〒160-0004 東京都新宿区四谷3-2-1 四谷三菱ビル9階

TEL(03) 5919-3821 FAX(03) 5919-1536

発行人 事務局長 計良 光一郎

定 價 2,500円（本体価格2,380円）送料別